

ascon

株式会社アスコン

<http://www.ascon.co.jp>

報道関係各位

3Dデータを活用した、世界初の 『バーチャルフィッティング機能』を独自開発 仮想の“自分”を自由に着せ替え、パターンオーダーの楽しさ倍増

株式会社アスコン(所在地:広島県福山市港町1-15-27、代表取締役:中原貴裕)は、親会社である青山商事株式会社(代表取締役社長:青山 理)と共同で、来店客の3Dアバターを作成し、自由にスーツの着せ替えができるオーダースーツシステム『バーチャルフィッティングアバターシステム』(特許登録出願中 No. 2016-029992、商標登録出願中 No. 2016-019177)を企画開発した。2月26日(金)より、『UNIVERSAL LANGUAGE 新宿店』等東京都内5店舗で運用を開始する。

今回開発した『バーチャルフィッティングアバターシステム』は、来店客の頭部の撮影をその場で行い3Dデータ化したものを、あらかじめ用意した胴体モデルに結合させ作り出したアバターを使い、自由に仮想試着ができるという世界初の技術。本物に近い生地質感やスーツを着たシルエットなど、様々なディテールまでリアリティを追及し、よりリアルに近い状態でスーツをオーダーできるため、オーダー時と完成時の不一致を防ぐとともに、より新しいファッションにチャレンジすることが容易に可能となる。

●バーチャルフィッティングアバターシステム

(特許登録出願中 No. 2016-029992 商標登録出願中 No. 2016-019177)

来店客個人の頭部とあらかじめ用意した胴体の中心点(重心点)および各長さから縮小率を自動で見つけ出し、スピーディーにバランス良く結合するという技術。キーポイントは「リアリティ」だ。実際の生地を一枚一枚自社撮影したテクスチャーで、実際にスーツを着た際にできる背中や腕、足など、部分的に異なる陰影を丹念に研究し、専門オペレーターが手間ひまをかけて補正を行い、とことんリアリティを追及。タブレット画面では、実際の色に近い生地や色や質感、織り目まで確認できるクオリティが特徴だ。

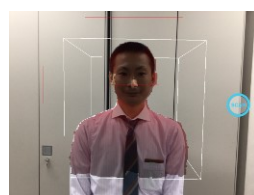


■『バーチャルフィッティングアバターアプリ』の主な特色

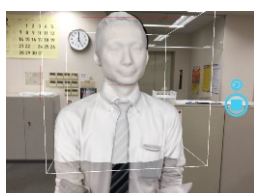
A) 頭部3Dモデルの生成

トルソーとの違いとして、顔の形や髪型、目鼻立ちなどが人それぞれ異なる部分に関して、仮想試着アプリでは実際の来店客に対して、その場で撮影を行い、頭部3Dモデルを生成するため、その時の表情、髪型、肌の色で仮想試着でき、臨場感を持って試着結果を評価することができる。

・頭部3Dモデルの生成フロー



3Dカメラで頭部を360°撮影



3Dデータを生成



頭部カット



胴体モデルと頭部データを結合
肌色調整を行いアバター完成

B) 実際の型紙を使用

仮想試着するスーツやシャツ等は実際の型紙をデータ化し、それをパソコン上で縫製。ラペルの形状やポケットの位置など、仕立てるスーツと同じもので仮想試着することができる。

C) リアリティの追及

試着する衣服は、実際の生地を一枚一枚撮影し、生地の質感や色味を損なわれないよう補正。仮想試着後にアバターを拡大すると、生地の織り目までを確認できるほどリアリティを高めている。

■カスタムオーダー取り扱い店舗

ユニバーサルランゲージ メジャーズ渋谷神南店／

ユニバーサルランゲージ新宿店／

ユニバーサルランゲージ渋谷店／

ザ・スーツカンパニー新宿本店／ザ・スーツカンパニー渋谷宮下公園店

【店舗詳細URL】 <http://store.uktsc.com/custom-order/>

株式会社アスコン 〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町3-10 NB日本橋ビル2F
TEL 03-6849-5062 MAIL sp2@ascon.co.jp
広報担当室／大塚、角折(つのおり)